

別表3 高い指定防護係数で運用できる呼吸用保護具の種類指定防護係数

呼吸用保護具の種類			指定防護係数	
防じん機能を有する電動ファン付き呼吸用保護具	半面形面体	S 級かつ PS3 又は PL3	300	
	フード	S 級かつ PS3 又は PL3	1,000	
	フェイスシールド	S 級かつ PS3 又は PL3	300	
防毒機能を有する電動ファン付き呼吸用保護具 <sup>a)</sup>	防じん機能を有しないもの	半面形面体	300	
		フード	1,000	
		フェイスシールド	300	
	防じん機能を有するもの	半面形面体	PS3 又は PL3	300
		フード	PS3 又は PL3	1,000
		フェイスシールド	PS3 又は PL3	300
フードを有するエアラインマスク		一定流量形	1,000	
<p>注記 この表の指定防護係数は、JIS T 8150 の附属書 JC に従って該当する呼吸用保護具の防護係数を求め、この表に記載されている指定防護係数を上回ることを該当する呼吸用保護具の製造者が明らかにする書面が製品に添付されている場合に使用できる。</p> <p>注<sup>a)</sup> 防毒機能を有する電動ファン付き呼吸用保護具の指定防護係数の適用は、次による。なお、有毒ガス等と粉じん等が混在する環境に対しては、①と②のそれぞれにおいて有効とされるものについて、呼吸用インタフェースの種類が共通のものが選択の対象となる。</p> <p>① 有毒ガス等に対する場合：防じん機能を有しないものの欄に記載されている数値を適用。</p> <p>② 粉じん等に対する場合：防じん機能を有するものの欄に記載されている数値を適用。</p>				

別表4 要求フィットファクタ及び使用できるフィットテストの種類

面体の種類	要求フィットファクタ	フィットテストの種類	
		定性的フィットテスト	定量的フィットテスト
全面形面体	500	—	○
半面形面体	100	○	○
<p>注記 半面形面体を用いて定性的フィットテストを行った結果が合格の場合、フィットファクタは100以上とみなす。</p>			